

五月祭 20110322 用議題集

はやめに決めたいこと

- ・事務的役割分担（各係の必要性も検討）

マネ、会議、渉外、編集、会計、広報

- ・展示内容の確定
- ・展示のおおまかな区分

→区分ごとに、担当者を設定。

その他やりたいこと

- ・裏テーマの共有
- ・金の件について出来れば了解を得る

===以下具体的な案===

○大枠として案が出ているもの

Earthenv Cafe（今のところ企画名）

「動く地球」 ←サブタイトルはこれ。

「地学」

地学と人間の時間スケール差を埋めたい

「地球と人間の橋渡しとしての地学」

○細かいところ（展示）

アイソスタシー 模型+ポスター

化石発掘

大陸移動説 ポスター？

ハワイ関連 プレート移動～アスペリティ模型

ハワイ巡検関連 ポスター、動画、スライドショー

火山模型

炭素循環可視化 ポスター

直径 1m 地球（先代から）

マントル対流モデル 模型

東北大震災に関して 被害状況@GIS 等、原理

津波 再現模型

館山の津波堆積物 ポスター？

○細かいところ（Cafe）

話題づくりのためのポスター、写真、サンプル
適度に広く、浅く。

地学が解明できてない事象も扱う

マグカップですら話題づくりの材料にできる

販売：ビール、枝豆、マグカップ、

参考：オープンキャンパス

Memo

	4年	3年	去年
マネージャ	鈴木克	森里	門屋
会計	内藤？		嶋津
渉外	竹田	棚谷	加藤
会議		なし	浜橋
編集			真中？
広報			戸上？

展示内容	仕切り	その他担当者	備考
地震	石輪	内藤？	
地学的ハワイ		竹田	
テクトニクス		鈴木博	
Café	大谷？		

今回の参加者：3 石輪 鈴木博 鈴木克 竹田 2 棚谷 森里

次のページも読め。

そのほかの話の内容

・表テーマ

まとまった文章になっていないが、

地学の分野的な多様性、目的、「地学的なものの考え方（←これがすでに意味不明）」を一般に広めたい。

他の科学分野と同様に動機として「自分のため」+「他人のため」であることを伝えたい。

・裏テーマ

多様な客層に対しての研究発表の練習、学年間交流。

・班分け

展示は以下の4つにおおまかに区分します。

地震、ハワイ、テクトニクス、Café。

具体的な内容に関しては班分けの後に話し合ってもらいたい。もちろん随時アイデアを出してくれて構わない。

① 地震

東北大震災と津波について、おもに地表面で起こった現象に関して扱う。ポスター展示基本？に、津波と通常の波の違いなども。必要ならば実験もやる。

想定している対象はおもに②の知識を大体掴んでる人（？）

② テクトニクス

今回の震災の発生原理から発してプレテック、アスペリティ、マントル対流モデルなどを扱う。実験メイン？

想定している対象はおもにニュースで話してる「断層」「プレート境界型」とかに親しくない子供？

③ (地学的) ハワイ

ハワイ巡検の紹介。先行研究を並べるだけでなく、「実際に地質学者（もしくは地環学生）が、地球のどんな点に着目してどんなことを考えるのか」といったふうな内容にできるとよい。

たとえばマウイ島とハワイ島の風化度合、火山の活性の違いとか。

④ Café

オープンキャンパスのフリースペースを参考として、いろんな題材をちりばめて来客と語り合う。何でもあり。

方向性としては、「地学的知識」を伝えるというより「地学的思考法」を広めたいところである。

サンプルを並べたりすることを考えると、飲食物提供は衛生面で厳しいかもしれない。

※⑤ 上記4班の方向性をまとめる人

一番偉い。表テーマを全班に意識させるべく働いたり、展示内容にちょっかい出したりする。

「一つの企画」としての一貫性をもたすための役割。前年度の反省から。

・情報共有

① 二年生のHPの「五月祭」ページに大体のファイルはアップ。

② Google document 上でのファイル共有→アカウント、パスは別途公開。

・宿題

今日の参加者→「表テーマ」の明文化。今のままだとなんだかモヤモヤしていて、会議にいなかった人にはよくわからない。

・次回

3/25(金)13:00~@849。

参加者から4班の仕切り役を選ぶ。残りを適宜振り分ける。埋まってない事務係を振り分け。

※その次：4/5 ガイダンス後に、3/25 に来れなかった新3年生を班に振り分ける。

3/25~4/5 の間に具体的な展示内容を班ごとに考える（3/25 に来て、いずれかの班になった新3年も含めて）。